

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2023年2月26日 NO.1174



きらとみひこ

吉良富彦です

事務所

新屋敷事務所 823-5878  
蘆野事務所 846-2046  
県議会控室 823-9524

# 物価高騰から くらしを守る県予算に

## くらし悪化深刻化 55.5%が「悪くなった」

この間、日本共産党市議団が実施した市民アンケートは、1314通の返信があり、55.5%の市民が暮らし向きが悪化していると回答。物価高騰への対策は待ったなしです。来年度予算案に県は一般消費者・生活者を対象にした物価高騰対策を盛り込みました。2月補正予算として計上されたLPガス料金への支援額6億9500万円です。左下図にあるように、期間は、この4月から6月までの3か月間、一世帯一カ月千円の支援とし合計で3千円の支援となります。ただ、都市ガス利用世帯は対象から外されています。

## 県予算の0.3%で 学校給食や子ども医療費ゼロ 介護保険減額や補聴器支援可

●この間、日本共産党市議団が実施した市民アンケートは、1314通の返信があり、55.5%

●私たちは、物価高騰対策として、子育て関連で、学校給食無償化(9億円)、子

ども医療費中学校卒業まで無料(2億円)、子ども国保料免除(1.2億円)を提案。また、介護保険料を基金を利用し引き下げ、加齢性難聴補聴器の購入に補助金一人5万円、総額5千万円、地域の足を守るデマンド交通の抜本拡充に8千万円を求めています。

●この「子育て3つのゼロ」「暮らし応援3つの安心」に必要な予算は13.5億円、県予算4800億円のわずか0.3%で、やる気さえあれば実現可能で、今議会で求めていきます。

4月の県議選で日本共産党の議席増をはかり、暮らしを守る力を議会の中でも大きくしたいと思っています。読者の皆さんの大きなご支援を、よろしくお願いします。



### 3. 生活者支援の概要

#### (1) 対象

- LPガスの供給を受ける一般消費者等  
※対象世帯数は、約23万世帯(国及び地方公共団体並びに工業用消費者を含まない。)

#### (2) 支援額

- 1世帯につき、3,000円(消費税等を含まない。以下同じ。)

#### (3) 対象期間

- 令和5年4月から6月まで

#### (4) 支援の内容

- 4月分及び5月分 ⇒ 5月分の使用料金を2,000円減額
- 6月分 ⇒ 6月分の使用料金を1,000円減額

### 議会質問戦開始

#### 応援傍聴にお越し下さい

2月定例県議会の論戦は、3月1日から始まりまます。今議会で引退する私、吉良と米田稔県議、そして、2期目に挑戦する南国市選出の岡田よしひで県議が論戦に立ちます。応援よろしく願います。

★3月1日(水曜日)午後1時

代表質問 吉良富彦

★3月8日(水曜日)午前11時

一問一答 米田 稔議員

★3月8日か9日 時間未定

一問一答 岡田芳秀議員

●ジャズライブ開きました

上智大学の後輩、鈴木琴栄さんのジャズライブをコロナ対策万全の下開催しました。琴栄さんのニューヨーク時代の友人でNYでは超有名なクラリネット&ブルースハーモニカ奏者を招いてのトリオ演奏。最高にご機嫌でした。

カラリン  
にやんでも通信

KOTOEトリオ  
Jazz Live at セヴレ

鈴木琴栄(ピアノ&ヴォーカル)  
大村太一郎(ベース)  
+  
Special Guest from NY  
アイゼイヤ・リチャードソン・ジュニア  
(クラリネット&サクソフォーン&ハーモニカ)  
Kotoe Suzuki

2023/2/25(土)18:30~20:00  
¥3,500 1 DRINK付  
主催: Bluse Cats